

| 全集・叢書名     | 巻名・書名             | 編者・校訂者  | 発行所    | 備考   |
|------------|-------------------|---|--------|--|
| 続帝国文庫      | 第三十六編<br>脚本傑作集 下  | 水谷不倒／編・校訂                                     | 博文館    | 明治35年3月<br>※相の山の場・妙見町宿屋の場・二見浦の場・太々講の場・油屋の場・福岡貢切腹の場。<br>※解題（水谷不倒）を付す。   |
| 文芸叢書       | 第九冊<br>演劇脚本集      | 饗庭篁村／編・校訂                                     | 博文館    | 大正3年5月<br>※相の山の場・宿屋の場・二見の浦の場・孫太夫内の場・古市油屋の場・福岡貢切腹の場。  |
| 有朋堂文庫      | 脚本集 上             | 南茂樹／校訂  | 有朋堂書店  | 大正3年8月<br>※相の山の場・山田旅宿の場・二見浦の場・孫太夫内の場・古市油屋の場・伯母内の場。   |
| 世話狂言傑作集    | 第九巻               | 渥美清太郎・河竹繁俊・濱村米蔵／編                             | 春陽堂    | 大正15年7月<br>※相の山の場・妙見町宿屋の場・二見ヶ浦の場・代(マ)々講の場・油屋の場・福岡貢切腹の場。  |
| 近代日本文学大系   | 第十巻<br>脚本集        | 国民図書／編  | 国民図書   | 昭和2年1月<br>※相の山の場・山田旅宿の場・二見浦の場・孫太夫内の場・古市油屋の場・伯母内の場。<br>※解題（笹川種郎）を付す。  |
| 日本戯曲全集     | 第九巻<br>寛政期京坂世話狂言篇 | 渥美清太郎／編                                       | 春陽堂    | 昭和3年12月<br>※相の山の場・妙見町宿屋の場・二見ヶ浦の場・太々講の場・油屋の場・福岡貢切腹の場。<br>※解説（渥美清太郎）を付す。   |
| 歌舞伎名作選     | 第五巻               | 戸板康二／編<br>山本二郎・郡司正勝／<br>本文校訂                  | 創元社    | 昭和29年3月<br>※伊勢国相の山の場・妙見町宿屋の場・二見ヶ浦磯端の場・太々講の場・古市油屋の場・同奥庭の場。<br>※解説（戸板康二）を付す。                                     |
| 歌舞伎名作選     | 第三巻               | 藤野義雄／校訂                                       | 碩学書房   | 昭和30年2月<br>※相の山の場・縄手道の場・二見ヶ浦の場・油屋の場。<br>※解説（藤野義雄）を付す。  |
| 名作歌舞伎全集    | 第十四巻<br>上方世話狂言集   | 戸板康二・利倉幸一・<br>河竹登志夫・郡司正<br>勝・山本二郎／監修          | 東京創元新社 | 昭和45年9月<br>※伊勢国相の山の場・妙見町宿屋の場・二見ヶ浦磯端の場・太々講の場・古市油屋の場・同奥庭の場。  |
| 歌舞伎オン・ステージ | 三                 | 松崎仁／編著<br>郡司正勝・廣末保・<br>服部幸雄・小池章太郎<br>・諏訪春雄／監修 | 白水社    | 昭和62年1月<br>※間の山の場・山田宿屋の場・二見が浦の場・太々講の場・古市油屋の場。<br>※梗概・解説・脚注・芸談（《1》中村鴈治郎／《15》市村羽左衛門／《7》沢村宗十郎／<br>《13》片岡仁左衛門）を付す。 |